

ごあいさつ

三次市立栗屋小学校のホームページによるこそ。

幻想的な霧の海が広がる高谷山の麓、江の川上流の可愛川(えのかわ)沿いを走る芸備線が走る線路の対岸に、梅檀(せんだん)の木々や緑が映える栗屋小学校があります。

本校は今年度2名の新入生を迎え、全校児童22名のスタートとなりました。今年度は学校教育目標を一新しました。

笑顔でチャレンジ

～仲間と協力し 努力を楽しむ子の育成～

社会の急激な変化にも柔軟に対応し、前向きな夢や目標の実現に向け、友達と助け合い協力し合いながら失敗を恐れず繰り返し立ち向かう、努力を続ける児童の育成に取り組んでまいります。

もちろん、日々の授業を大切にし、一人一人が互いにかかわり合いながら学ぶ力を高めていきます。

さらに、生活科・総合的な学習の時間で今年度から実施する新コア・カリキュラムを中心に、学校教育活動すべてにおいて本校が示す三つの資質能力「表現力」「主体性」「協働性」を育成します。

また、十日市中学校区コミュニティースクールの取組をもとに、地域の中での学びをより充実させ、自分が学び育った故郷に貢献しようとする志をもった人材の育成にも取り組めます。

今年度も地域の方々から多くのご支援をいただき、児童・教職員一丸となって、栗屋小学校の教育活動を盛り上げていきます。「毎日、児童が笑顔で帰る」栗屋小学校にするべく、引き続きご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。



R7 芝生ありがとう集会より

めざす子供像

- あいさつがしっかりできる子
- わかるまで学び続ける子
- やさしい行動ができる子

令和8年4月

三次市立栗屋小学校長
高槻 雄志